

茅ヶ崎ゴルフ場跡地利活用アンケート結果

(特に表示がない数値は、単位 人)

1 意見交換会参加者数・アンケート回答数等

手法	開催日	参加者	回答
意見交換会	6月27日	96	26
インターネット	6/27～7/15		163
意見交換会	7月25日	27	17
合計		123	206

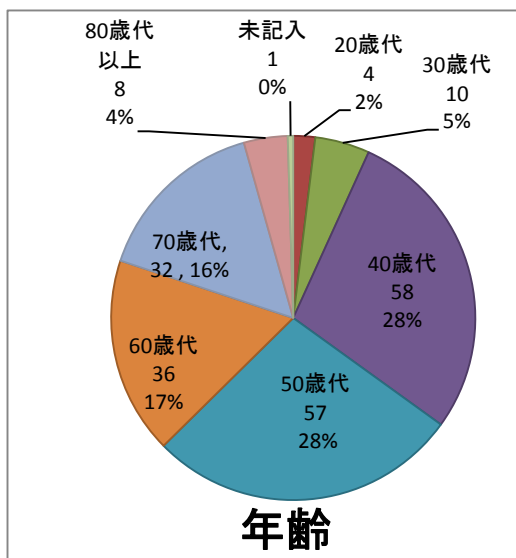
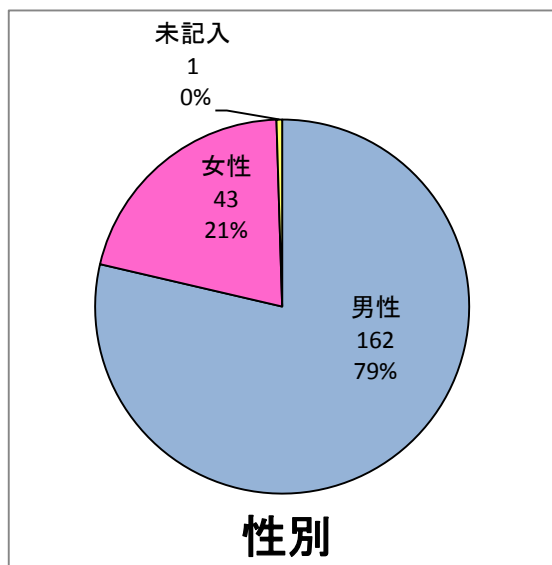
※意見交換会参加者がホームページから回答していることもあります。

2 アンケート結果

(1) 性別・年齢 (問1・問2)

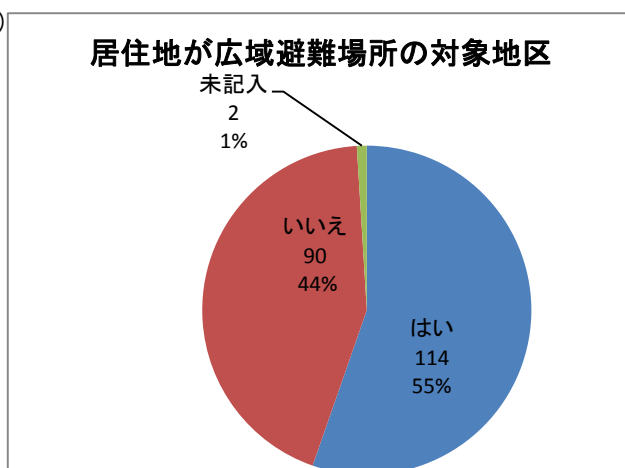
	男性	女性	未記入	計
意見交換会 (6/27)	21	4	1	26
インターネット	126	37		163
意見交換会 (7/25)	15	2		17
合計	162	43	1	206

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未記入	計
意見交換会 (6/27)				1	5	9	8	2	1	26
インターネット		4	10	57	50	20	19	3		163
意見交換会 (7/25)					2	7	5	3		17
合計		4	10	58	57	36	32	8	1	206



(2) 居住地が広域避難場所の対象地区 (問3)

	はい	いいえ	未記入	計
意見交換会 (6/27)	20	5	1	26
インターネット	77	85	1	163
意見交換会 (7/25)	17			17
合計	114	90	2	206



(3) 【アンケートの利活用に関する自由意見欄】(問4)

- 防災上、市民の健康管理、周辺地域の環境維持、茅ヶ崎市の価値向上等を考慮し、ゴルフ場としての存続を強く希望します
- 宅地開発は絶対ダメ。藤沢市の南側のパナソニックの大規模開発(SST)のようなものは絶対ダメ。
- 1. 地域の防災リーダーを行っています。茅ヶ崎ゴルフ場跡地の利活用として以前に現在位置づけられている広域避難場所、防災拠点として利用できる様願います。
2. 茅ヶ崎市民として。ゴルフ場跡地の問題で多様な考え方があると思います。皆さんがどのように考えておられるか、公表願います。
- ゴルフ場を市営で継続してほしいです。
- タウンマネジメントの一環 Think Globaly, Act Locally
 - ・エリアとエリアを結び、全体としての利用目的を決める
 - ・利用者を明確にする。
 - ・“私観” 誰に：不特定多数に(エリア住民以外も)
何を：エリア特性を生かしたシーサイド湘南カルチャーを
どうする：365日楽しんでもらう空間開発
- 緑を残し、特定の人だけの場ではなく、市民が使用できる場にしていきたいです。
- 民間事業者のアイデアをまず聞くということにとっても危機感を持っています。市民が求めているものは、この地域を、「1. 広域避難所」「2. 緑地」として残すことです。その観点から考えて、民間からの提案が市民のニーズを満たすとは考えられません。私は茅ヶ崎北陵高校卒業生として、北陵の移転先を候補に加えていただきたい。校舎に使うのは全体地域の30%くらいだと思いますが、現在仮校舎に払っている地代と現在ゴルフ場からの地代は同等です。残る部分は公園等で残せばよいのです。
- ・第一に、広域避難場所を維持、確保する必要がある、これは茅ヶ崎市として責任と義務があることを認識していただきたい。
 - ・先日南海トラフの津波のシュミレーションに訂正があり、ゴルフ場地域に津波の被害が及ぶことが明らかになった。このことから、事業計画を実行することは不可能と考える。
 - ・現状のままゴルフ場として残すことが、市の維持費もかからず、広域避難場所も確保できる。
 - ・ゴルフ場の存続を希望するアンケートが数万に集まっているが、それに対してどの様に考えているのか。
- 大学のキャンパスを誘致できないでしょうか。なるべく今の松と芝生の緑を残した校舎(低層の)にしてもらえば、今の環境や広域避難所はそのまま残せます。
- 箱根駅伝の常連校にでも来てもらえば、正に湘南キャンパスで学校のイメージアップにもなります。地域にとっても学生という若い世代が近辺に住み通うことになり、近辺に就職になれば、市内の若者人口が増えることになります。ぜひ学校法人に来てもらえたらよいと思います。
- ゴルフ場として残す様にしてください。
- オリンピック休暇村を作り、跡地はそれらの市悦をスポーツ、広域避難施設として有効利用していきたいと思います。
- 市の所有ではないので、この声を直接県に届けるために、県の担当者をよんで意見交換会を開催してほしい。また、市としてはなんとしても広域避難場所または、緑を残し、安全、安心の確保を進めたいが、県の土地なので、自由にできない。そのために、住民の皆さんのお力を借りて、県に訴えていきたいという市政をもっと前面に出してほしい。

- パブリックコメントをまとめる検討が重要であって、方向が不明確なままの具体的提案を求めるのは無理がある。
- 住民の意見が反映される結果となることを望みます。
 - ①避難地域の存在
 - ②自然環境の維持。即ちコンクリートの建設反対
 - ③結果、現状のゴルフ場のまま、避難地域とし、自然を守るのが、最善と思います。
- 余計な設備を設けない自然公園。緑地としての保全は必須である。
- 茅ヶ崎ゴルフ場クラブハウス近くに住んでいます。(昭和 50 年～) 跡地利用は環境保全を第一に考えるべきです。予測される津波を考えると大型商業施設や大型住宅の建設は全く反対です。
- 跡地利用としては、緑の確保、広域避難場所の確保を第 1 としてほしい。その観点からゴルフ場の継続もあり得る。
- ゴルフ場を続けていただきたい。
- 1. 県も市も目先の損得に拘らず、百年の計をもって、自然環境の保全を計って欲しい。ゴルフ場跡地は一度開発したら二度とあとへは戻らない。後世に悔を残す。
 - 2. ゴルフ場は市の海側唯一最大の広域避難場であって絶対必要。
 - 3. 公園として残すのもよいが、公園では県にも市にも地代、税金が入らない上に相当な管理費が掛かる。ゴルフ場存続が一番良いのではないか。
- 現状のゴルフ場のままの利用をお願いします。初期工事費や毎年の管理費を税金で負担せずに広域避難場所と自然を守るため。商業施設や老人ホームの建設反対。
- 現状の状態維持に賛成です。せっかくの緑の配置、避難場所としての活用も含め、住民にとって大事な環境を破壊するとの行為は、もし実行されれば住民の反対を含め、大きい社会問題に発展し、マスキミの材料になるでしょう。現状の民間によるゴルフ場経営であれば市からの出費もなく、クラスター地域の位置づけも生れます。ぜひ現状維持をしてください。
- 将来も 9 ホールのゴルフ場のままで広域避難場所として残せるよう、現状のまま緑はもちろん面積も残してください。
- やはりゴルフ場として残して欲しいです。誰でも手軽にゴルフができるように、これからのジュニアゴルファー育成にも利用できるようにして頂きたいです。自分も実家がひばりヶ丘でプロゴルファーになりたいと思い、茅ヶ崎ゴルフ場に通ったりもしましたが、やはり経済的にも当時はプレーヤーが续かずに断念しました。
- 自然公園として守り、災害時は避難場所として活用してほしい
- 茅ヶ崎北陵高校の移設先
- ・この度のゴルフ場跡地の利活用について。
 - ゴルフ場を公営の公園として整備し、住居地域に接する部分の自然環境を維持して頂きたい。その公園を砂浜とつなげて頂きたい。また収益施設等の配置は国道沿いに限定して頂きたい。収益施設についてはショッピングモールの誘致は絶対にしないで頂きたい。
 - ・その公園整備について
 - 茅ヶ崎の海岸線は大切な財産であると考えております。都心から至近の環境で自然の砂浜が続く湘南の海岸線は貴重な価値があります。地引網というすごい文化も残っています。しかし現状はどこも国道によって海岸線と生活圏が分断されており、そのポテンシャル、魅力を十分に発揮しきれていない残念な状態です。その公園と海岸を国道をまたいで繋げることで、現状よりさらに茅ヶ崎の海岸線の価値が向上させることができると思います。子供たちが横断歩道や歩道橋を渡って海岸に行くのではなく、原っぱからそのまま砂浜まで突っ走れるような環境。現状の湘南エリアにはな

い環境を創ることで魅力ある茅ヶ崎海岸に。地域住民やビジターから愛される環境として海岸の価値、魅力を今以上に向上させた上で、国道に面した一部を収益エリアとし、集客と収益を図る計画を考えて頂きたい。茅ヶ崎の魅力は小さくてもおしゃれな店舗がそこかしこに点在し、歩きながら色々なお店で買い物や食事をするとところだと思います。大型ショッピング施設など茅ヶ崎の魅力を破壊する計画は、絶対にしないで頂きたい。20年30年の短期収益の小手先の箱物のショッピングモールやホテル等に投資するのではなく、茅ヶ崎の魅力である自然との調和を維持し続けることが出来る環境やしぐみに注力して頂きたい。

○【希望】例えば駐車場の一部を利用するような形で、自動二輪車（以降バイクとします）の練習スペースが一画あるとありがたいです。広さのイメージとしてはTOTOM茅ヶ崎工場の国道一号線側にある舗装された広い駐車スペースくらいです。また、車止めや白線の無い単純に舗装されたスペースである事が望ましいです。

【目的】技術面、精神面で未熟なライダーの底上げを行い、交通安全の土壌を醸成すると共に、茅ヶ崎市を目的に訪れるライダーを増やし、柳島に出来る「道の駅」とも連動して活性化の一助とする。

【理由】自分はバイクを運転するのですが、教習所での教習を受けたのみの未熟なライダーが、即公道に出るのは非常に危険だと認識しております。しかし、卒業後に自身のバイクを購入して、公道デビューをする際に練習する施設は無く、ぶっつけ本番で公道に出ていくしかないのが現状です。神奈川県は二輪車安全運転の活動にも熱心で、二俣川の運転免許試験場で年間10回の二輪車安全運転講習会に、年間5回のグッドライダーミーティング（厚木の2回を含む）が開催されています。それでも参加可能な人数は限られてますし、いつでも練習出来るわけではありません。また、技術面だけでなく精神面でも未熟なライダーが、街中で危険な運転をしているケースも多く見受けられます。安全運転講習会ではよくバイクには4つのブレーキがあると教わります。「フロントブレーキ」「リアブレーキ」「エンジnbrブレーキ」そして最後が「心のブレーキ」です。そういった心構えを教わる機会を少しでも増やすこと、練習スペースを設けることでライダーのガス抜きをして、公道での無謀な運転を抑制することも狙いたいと存じます。

【費用】警察主催の講習会は半日から1日で1000円～2000円ですが、教習所などを借りて行われる講習会は、3000円～5000円程度が相場です。常設の無料練習スペースだとありがたいですが、何らかの事業として行う場合には、オフシーズンに駐車場の一部を有料で開放する形もあると考えます。ただ、練習可能な人数と設備への投資とを考えると儲けを出すのはなかなか難しいです。

【問題点】バイクの練習について回るのが近隣への騒音問題です。練習スペースは極力海に近い場所とし、海に面していない方面は騒音対策として防音を担う樹木のスペースを設けるなどの対策が必要になると考えます。騒音が酷いバイクには退場を指示することも必要になります。近くには学校もあるので土日とはともかく、平日は授業に支障が出ない様に利用を制限することも考えるべきだと存じます。

○ウォーターアミューズメントパーク、もしくは開放的なプールと、海の見えるカフェや施設など。シーサイドの街・茅ヶ崎の魅力をより一層高めたい。茅ヶ崎には良いプールがない。

○広域避難場所を前提にゴルフ場の存続を望みます。ゴルフ場の運営等については、いろいろなアイデアを持った方が沢山いらっしゃいます皆さんの考えを聞いては如何でしょうか。

○合宿所付きのスポーツ施設が良いと思います

○公園にしてください。浜須賀小学校に通学中ですが、放課後に遊べる広い公園がなく、子供たちが可哀想でなりません。また、海に近いのに藤沢のような避難タワーなどもなく、災害時に学校だけが避難場所では危険だと思います。また、浜須賀小学校区は市内でも児童が多い地域なので、ゴルフ場跡地がマンションなどになるのは学区の問題にもなりますので好ましくありません。一番嫌なのは、商業施設化されることです。緑をそのまま残し公園にしてもらいたいです！

○もともとが広域避難場所であることから、市民が活用できる緑地公園及びいこいの場として活用してほしい。高さのある大きな建物の商業施設などは作らないでほしい。

○自然を残して人工物は極力なくす。あ！ホテルの里なんてどう？

- 広域避難所、大津波対応可能な施設であること、普段は公園として緑地化率80%以上残して
- 子供が増えてきている。広い公園。市営プール
- そのままゴルフ場で良いと思います。
- 北陵高校を移転したらどうでしょう。マンションはもういらないと思います。
- 辻堂海浜公園のような、県立公園にしてほしいです。プール、交通公園、広場、遊具、砂場がある公園にしてほしいです。辻堂海浜公園は、夏は渋滞でプールに行けない。辻堂海浜公園と近いですが、近くに同じような公園が2つあってもいいと思います。いくらあっても、子供と触れ合う場所が多ければ多いほど良いと思います。茅ヶ崎には里山公園がありますが、里山公園は、山しかできないイベントメインで、ゴルフ場跡地の方は、海しかできないイベントメインで。
- 是非、霊園を造って欲しい。
- 5年ほど前に土地を購入し引っ越してきました。購入の決め手は、海が近いこと、小さな子供がいるため災害時にゴルフ場へ避難できること、松林とゴルフ場があるため134号線の騒音が遮断されており、かつ車の流入も少なく静かで安全で子育てにも最適な住環境が保たれていることです。このように資産価値や付加価値が高く、住環境の良さにひかれ移住を決断した経緯があります。言い換えれば海、松林、ゴルフ場がなければ茅ヶ崎市の住民になっていなくなってしまうということです。一方、この地域は防災面での茅ヶ崎市の対応が遅れていると感じています。津波対策では恒久的な高所避難所が少なく対策が遅れているうえ（近隣のマンション、小学校への避難は限定的）、仮にゴルフ場がなくなり広域避難場所が確保できなくなったときに、我々は火災での避難場所も奪われることとなります。商業施設等による再開発では、上記の我が家がこの地域に住み続ける理由付けがなくなり、非常に残念ですし、茅ヶ崎市には裏切られた気分です。是非、茅ヶ崎市としては、現状のゴルフ場での継続か、茅ヶ崎市営の公園としてすべての緑を残す方向での跡地利用をお願いしたいです。
- 線路の南側は道路も狭く極端に住宅が密集し、緑地や広場、公園などは非常に少ない状態である。ゴルフ場跡地は当然ながら数少ない貴重な緑地として保全維持すべきと思う。また、防災の面からも大規模火災時の広域空間として大勢が逃げ込める場所として確保すべきである。海に近いので津波の問題はあるが、いざ火事の場合に誰もがどこからでも入れるような緑の公園といった形態での利用が望ましいのではないかと。第一の土地所有者である神奈川県も当然県民の災害時の安全確保に責任を持つ立場にあるのだから茅ヶ崎市としては以上の点を強調して売却、開発などをしないように県に強く訴える必要があると思う。私は茅ヶ崎に長く暮らしているが、昔は多くあった畑地などが次々に宅地化され、いつのまにか家屋でびっしりと埋め尽くされた地域となってしまった。無計画な土地開発を許してしまった行政の責任は大きいと思う。ゴルフ場跡地問題も将来に禍根を残さぬように緑地保全の方向を明確に示してほしい。さらに、ゴルフ場跡地以外にも少しでも公園、広場などの確保に努力してほしい。頑張ってください。
- 先に実施した「茅ヶ崎ゴルフ場の存続を図る会」2万数千人の署名を尊重した協議をお願いしたい。広域避難場所として継続し、ゴルフ場を兼ねた活用が望ましいと思考する。
- 茅ヶ崎ゴルフ場は市民の貴重な憩いのゴルフ場でも有り、広域避難場所としての存在感も有るので、ゴルフ場として継続して欲しい。
- 災害時設備を備えた大型公園を希望します。主に、子供が遊ぶ遊具、水遊びできるような綺麗な水場、砂場や草原など。わくわく公園のように、スケボーエリア、テニスエリアなど細かく分けられていると、入り乱れず安心して遊ぶことが出来ます。浜見平には、しろやま公園が出来ましたが遊具が少なく砂場もないので、そう長くは遊べません。また日陰で休憩できるようなイスやテーブルがないので、お昼を挟んで遊ぶには向きません。遊具に関しても、小さい子供、大きな子供が一つの遊具に集まるため怪我の可能性が大きく、小さい子供は他に移らざるを得ません。水場に関しては、注意書き等ないため、犬などが入り不衛生です。辻堂海浜公園のように、一日遊べるような、屋内施設もある大型公園になればと思います。年齢制限を分けた遊ぶエリアがあると安心です。サイクリングロードなど、

別途設けてあると歩行者と乱雑せず安心です。公園内での注意書きが少ない場所は自転車が所構わず乗り入れるため大変危険です。また、近隣への引越を予定している為災害時の設備があると安心です。夏場や雨天など、室内テーマパーク（ボーンレンドなど）のようなものがあると、有料でも大変助かります。茅ヶ崎には室内の有料テーマパークは、大きい物はなく、市をまたがないと遊べない為不便です。また、茅ヶ崎の小さな公園にはいくつか砂場がありますがどこも、放置されている状態で虫や鳥が入り、ゴミがあるなど不衛生です。清掃が入るか、または営業終了後は蓋を閉めれる砂場など、何か衛生面に配慮した大型砂場が欲しいです。

- 何も手を加えずそのままゴルフ場として残してください。
- 子どもを連れて遊びに行く大きな公園が茅ヶ崎にはないので、辻堂や平塚の公園まで行っています。茅ヶ崎にも、大きな公園が欲しいです。特に、東海岸は公園がとても少ないです。
- 茅ヶ崎の海岸側には海浜公園の様な大きな公園がありませんので市民が楽しめる空間を設けて欲しい。公園であれば災害時の避難場所にもなります。将来の都市計画へも対応ができます。マンション等箱モノは絶対に反対です。
- 住宅や商業施設、老人施設、病院でない公園を希望します。ゴルフ場は避難施設として、脆弱性が先の意見交換会で指摘されました。住宅地にある性質上、ゴルフボールが施設外に飛び出さないようにフェンスが張り巡らされており、広大な緑地であるにもかかわらず、入る事が出来ない。入口はラチエン通り側にあり、火災の時のクラスター地域に隣接する方にある。そう言う意味でゴルフ場での利用は、経済的でなくても難しいといわざるを得ない。但し、公園は維持管理に費用が発生します。経費を生み出す公園を創造することを提案します。
- 市営ゴルフ場。フルが無理ならハーフにして。
- 6月27日の意見交換会に参加いたしました。そのなかで、『土地利用に関する基本方針』を決める段階で、こういう21の提案があった、どれがいいか、と市民に公表してほしい」「事業アイデアの提出者の名前を外して公表し、市民が考えるきっかけにしてほしい」という意見がありました。私もぜひ21の事業アイデアを見たいと思います。私は当該地が「高級リゾートホテル」になってほしいと思っています。21の事業アイデアの中にもしあつたら、一票を投じたいと思います。
- 辻堂海浜公園のような芝生を活かした公園として整備するのが良い。元来芝生が植えられたゴルフ場です。市の財政が厳しい折、極力費用をかけないで整備すべきと思料します。
- 茅ヶ崎ゴルフ場には市内中心部で貴重な自然が残されています。ショッピングモール等の商業施設はゴルフ場近隣の住民は望んでいません。何故、現状のゴルフ場継続ではいけないのでしょうか。新しい事業者が運営するようです。地元ゼネコンが市内建設を長年継続の為に開発する感じがします。こんな事が行われれば、茅ヶ崎の良さがなくなります。ぜひ、再考してください。宜しく。
- 茅ヶ崎ゴルフ場跡地を公園にしようという市民団体の動きを知り、マンションなど利益重視の活用にせず、ぜひ市民や環境を大事にした活用、茅ヶ崎市民の憩いの場、そして子供たちの遊び場として公園として活用される事を希望いたします。
- 茅ヶ崎市の緑を守り、広域避難場所を確保するために、開発には反対します。県、市の負担を考えればゴルフ場のままが一番いいのではないかと思います。利益のための開発だけは絶対やめてください。
- 大人も楽しめる広域公園としてほしい。
- 神奈川県有地部分は、神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校の移転先とし、津波避難用に地上8階建て程度の中層構造物にする。また、民有地はマンション等中層住宅兼避難場所とする。市有地部分は、公園等広域避難場所としての機能を具備する。まずは、県有地に茅ヶ崎北陵高等学校を移転させ、下寺尾の校地は高台なので、クラスター火災時の2次避難場所として整備する。(遺跡は最後の最後で、市民の命優先!!)

○茅ヶ崎には公園が少なすぎます。お隣の平塚や藤沢の半分しかありません。小さい子供にとっては公園は成長に欠かせない場所だということを認識してほしいと思います。現在茅ヶ崎ゴルフ場は広域避難場所になっていますが南北は高い金網が張り巡らされています。これでは万一の時広域避難場所だと思って逃げてきた人が金網にしがみついて焼け死んでしまうことになりかねません。現状広域避難場所に指定していますが、導入道路の狭さと金網を考えると避難指定の解除をしたほうがいいのではないかと思います。この地が公園になれば、自由に出入りできるし、防災施設として非常用トイレや簡易宿泊施設を完備することで安全に広域避難地域として利用できます。私は公園にすることを強く要望します。

○茅ヶ崎ゴルフ場跡地案：公園 兼 図書館 兼 美術館 兼 避難所／134号線沿いにはテナントを誘致

・公園

◎茅ヶ崎らしさ（海、サーフィン、サザン、ハワイ）を全面にアピールする

◎海浜公園、里山公園、平塚総合公園との差異化：湘南エリアに少ないアスレチック設置など

◎茅ヶ崎らしいイベントを応援できるレイアウト（常設ステージなども）

・図書館

◎現在の駅前図書館はアクセスが悪い&老朽化

◎茅ヶ崎市の教育レベルは藤沢市などに劣る

◎茅ヶ崎市民の学力向上のためにも、横浜市立中央図書館レベルの図書館を（自習室なども充実させる）

・美術館

◎現在の茅ヶ崎市美術館はアクセスが悪いため利用者が少ない

◎公園内に作ることで、若い世代も足を運びやすくなる

・避難所

◎図書館、美術館の屋上を避難場所に

◎津波、火災に耐えるもの

・テナント

◎大手ゼネコン、地元建設会社を交えてコンペ

◎茅ヶ崎市民の投票によるコンペを開催（癒着などの防止）

◎鎌倉、江ノ島などに負けないオシャレな建造物を建設し、茅ヶ崎オリジナルブランド（GARA、GODDESS、ラチエンスミュージー、mokichi など）を安価に誘致

・駐車場

◎なるべく広くとる（里山公園くらい）

◎平日は無料開放（市外からの来客増も見込める）

◎休日、夏休みシーズンは有料に（サーファーなどの過度な集中を避けるため）

・財源

◎老朽化が進み、利用者数も少ない現南口駅前図書館&高砂緑地&茅ヶ崎美術館の売却、移転

◎広く作った駐車場の利用料金（休日、夏休みシーズンのみ）

以上が私自身が思い至った茅ヶ崎ゴルフ場跡地案です。市政の掲げるゴルフ場跡地有効利用における、「県及び市の総合計画推進に資する事業でかつ湘南海岸の魅力向上や湘南地域の活性化を図る事業」、「にぎわい・交流、安全・防災、みどり・環境保全、健康増進の機能確保に配慮した事業」に合致した案ではないかと考え、厚かましくも投稿させていただきます。大好きな茅ヶ崎がよりよい場所となりますように。ご検討の程、よろしくお願いたします。

○現状維持を原則とし、外来植物の侵入を監視、駆除することに努める。侵略的外来種の駆除を通じた環境教育活動に資する。

○ゴルフ場のままの利用継続により、広域避難場所として緑や広さが減らないように現状を維持してください

○ゴルフ場のままの利用継続により、現状の緑や面積を確保した広域避難場所を残してください。

○存続を希望します。

○現状のゴルフ場そのまま活用を希望します。

- 湘南の象徴的な緑や風景を残し、クラスター地区を唯一救ってくれる茅ヶ崎ゴルフ場をなんとか残してください。この借景が好きでわざわざ都内から引っ越してきた人間はどうすればいいんですか？何千万円ものローンを組んで茅ヶ崎のこの土地を愛し、人生の夢のマイホームを建てた人間はどうすればよいのでしょうか？このエリアにはそういう人たちがばかりが住んでいます。
- 今まで通りの茅ヶ崎ゴルフ場としての活用を望みます。休場日は公園として公開するなどしては如何でしょうか？
- ゴルフ場は残すべき。理由 広域避難場所、景観、環境の確保が今の茅ヶ崎には絶対必要。これが未来の茅ヶ崎の大きなプラス財産となり日本唯一の特性として資産価値を高める。これが市が目指すべくビジョンです。
- ゴルフ場としての利用を継続して、緑を残し、災害時の避難エリアとして存続願います。
- あれだけの広大な自然が残っている土地を、長い目で茅ヶ崎市として観た時に、短期間でどうこうするのはではなく、また、市としては、それなりに現状の施設よりの収入を得ている事や、現状維持してくれる会社があると聞いているので、そこと手を組む事も視野にいれて、現状維持する方法を真剣に検討していくべきでは。
- ゴルフ場を昼営業で夜は海が一望できるビアホールレストラン、海岸までピアを伸ばして観光名所にしたら良いと思う。
- 茅ヶ崎北陵高校の代替地にはいかがでしょうか。または、海沿いの茅ヶ崎らしい風土が残る公園にはいかがでしょうか。山側の里山公園、街中の中央公園、海側の何々公園のように、茅ヶ崎を代表する公園の一つにしてみたいはいかがでしょうか。
- 広域避難場所確保のためにも、ゴルフ場として利用継続を断固求めます。
- ゴルフ場のまま利用継続をお願いします。ゴルフ場が無くなったら、クラスター火災の際に、私たちはどこに避難すれば良いのですか！？
- 孫、曾孫の代まで、ゴルフ場として、広域非難場所として、残すべきです。
- これ以上、箱物を増やしてどうするのか？広域非難場所として残すべきである。
- 緑を残して広域避難所として機能を残して欲しい。クラスターとしての最後の砦です。今の敷地面積を確保した公園が良いと思う。間違っても切り売りして箱ものなどを併設しないで下さい。
- 子供の頃から親しんでいるゴルフ場です。是非ともゴルフ場存続をお願いします。これ以上の住宅開発は不要です。広域避難所は必要です。
- 現状維持。海側の貴重な緑地+避難所を無くすことは有り得ない。箱根駅伝の際、浜須賀の歩道橋からの風景で、あの緑がなければ、「緑の松林」の茅ヶ崎のイメージがた落ちになる。言ってみれば観光資源。経営が成り立たないというなら、市でパブリックのゴルフ場にすれば良い。鎌倉だって持っている。東京都だって持っている。ゴルフ場が無理ならば、市営の自然公園。箱ものだけは止めてもらいたい。
- 出来れば、今のままゴルフ場が良いですが。無理になった時は、広域避難場所として海浜公園と言う形で緑を3分の2は、残して欲しい。絶対に許せないのは、ショッピングセンターなど、複合施設。茅ヶ崎の海沿いにそういった施設は、誰も望んでいない。
- ゴルフ場のままの利用継続により、現状の緑や面積を確保した広域避難場所を残してくださる事を望みます。
- 環境と災害対策、治安の面を考えても、現状のゴルフ場を維持していただきたい。コンクリートにな

ったりすると元には戻らないでしょうし、人口減、少子高齢化社会になる事を考えても、新たにコストがかかる事はやめて欲しい。また、地権者の民間の利益のために公用地の活用が左右されるのはおかしい。もしくはその方達の考え方が大きく反映もしくは影響を持つのは公平性にかけます。現状のから活用方法が変わるのであれば、民有地との共同歩調を取るのには利益供与を疑われます。襟を正すべきです。説明をしっかりとつけられないと、新国立競技場のような疑念がうまれます。

- ゴルフ場のままの利用に賛成です。市がお金を使わなくとも広域避難場所と緑地を維持できるからです。固定資産税の税収も維持できます。
- 色々な意味、目的で今となつては非常に価値ある緑でありスペースだと思います。ゴルフ場のままで維持が難しい場合でもマンションや住宅、建物を建てるのではなく緑とスペースを維持していただきたいです。
- 湘南の名物ゴルフコースとして残すべき
- クラスター火災の防止のためにも、是が非でもゴルフ場のような広場、緑を残しておくべきです。マンションなどではなく、広い公園でいいと思います。広域で避難できる場所が他にありませんし、対策もされていません。また、緑地がどんどん宅地開発されており、自然も残念ながら減ってきていることが目に見えてわかります。人が暮らしやすい、また、自然の残っている茅ヶ崎の風景を、次の世代にも引き継がなくてはならないと切望しています
- 広域避難所としての活用方法という方向性に重きを置いてご検討いただきたい。
- ゴルフ場のままの利用継続を希望します。そして現状の緑を確保した広域避難場所を残してください。他の近隣市に誇れる財産です。
- ゴルフを気楽に生涯スポーツとして楽しめる場所としてゴルフ場を継続していただきたい。
- ゴルフ場として、広域避難場所として、市民の憩いの場として、市民の緑として。是非ゴルフ場として存続させてください。
- 色々と開発計画があるように聞いていますが、茅ヶ崎の東海道線以南に唯一残された貴重な緑の維持、高齢者の健康維持にも役立つ運動施設、広域避難場所の確保、ジュニアゴルファーの育成、等々公的な価値も併せ持った施設として、是非ゴルフ場のままで残して頂けるよう切に願っています。現在の9ホールのゴルフ場のまま残してください。
- ゴルフ場のまま利用継続し、現状の緑や面積を確保した広域避難場所を残して欲しい
- 素晴らしい茅ヶ崎ゴルフは、環境も良い大好きなゴルフ倶楽部です。ぜひ、続けていただきたいです。
- 今のまま、ゴルフ場経営をしてください。
- 是非とも存続して欲しいです。
- そのままのゴルフ場が良い
- 折角長い間近隣の皆様に愛されてきて避難場所にもなっている茅ヶ崎ゴルフ倶楽部を維持して頂ける会社があれば託した方が茅ヶ崎市民としては近隣住民の為になると思います。
- そのままゴルフ場として利用するのはいけいなのでしょうか？商業施設などは近隣に既にあり不要です。
- 茅ヶ崎のゴルフ場は、デビューしたら是非とも訪れたいゴルフ場の1つです。このゴルフ場を大切な場所と思っていらっしゃる方々も多く、広域避難場所でもあり、茅ヶ崎のスポーツや文化の交流の地は、近郊や日本、海外からのプレーヤーにも今後多くの方々にご利用いただけるようになることを希

望します。Tokyo2020の頃には、ゴルフもオリンピック競技として、本格的に注目を集めているのでしょうね。その時には、選手の練習や合宿先として、来日の方々の接待等、茅ヶ崎ゴルフ場の今後の活躍の機会も多いのではないのでしょうか？今後の益々のご発展をお祈り申し上げます。

- 茅ヶ崎ゴルフ場の近隣のかたと茅ヶ崎ゴルフ場でよくラウンドしています。これからもゴルフ場として残して頂きたいです。
- 広域避難場所としての機能は維持しつつ、多目的に使える広場・公園として整備することを提案したいと考えます。
- 伝統のあるゴルフ場ですし、消滅させると戻らないものと考えます。広域避難所としても利用価値はあるでしょうし、ゴルフ場を横切っていく住民のみなさまがおられる風景もなくすのは簡単ですが、二度と戻らないかと。存続できる方法があるのであれば、原風景のまま残していただけると。
- 緑地公園として、また広域避難場所として活用してほしい。
- ゴルフ場として存続すべきと考えます。それ以外の方策であれば、現在のゴルフ場・広域避難所としての利点を維持できない。英国のあのセントアンデリュースは地域の公園としても活用されています。自治体としての力を示すいい機会です。
- 目先のお金にとらわれて、不用意な開発をしないでください。ショッピングモールなどは他にもあります。長期的な視点でみて、活用できるようしてください。
- 茅ヶ崎ゴルフ場を存続させることがベストであると思います。
- キャンプ・バーベキュー・他イベントエリアとして活用できれば、地域住民も気軽に活用でき、また他地域からの利用客で地域活性も促進できるのではないのでしょうか？近隣への騒音等の配慮は当然必要でしょうが、桑田さんが良くて他はダメとは言いつらいので、利用制限や警察の巡回等で治安維持が出来れば良いと思います。広域避難所としての体を保ったままの活用が望ましいです。
- 今のまま 存続
- ゴルフ場として緑が残ることを望む。ショッピングセンターができるのではというような噂を聞いたが、江ノ島近傍の商業施設でさえも集客に苦しんでいる現状（潰れては、また新しい商業施設ができていく。今までこの繰り返し）なのに、どうして採算が取れるのか？住宅地を作るにしても、地盤が悪く、強い地震でもおきれば沈下現象で、家が傾き大騒ぎになるだろう。これを計画して売り出すとしたらサギ行為としか思えない。
- 茅ヶ崎市の価値が上がる海と緑が必要であり下記提案します。超ウルトラ高級住宅地ビバリーヒルズをモデルとし最低100坪以上の第一種低層住宅地で分割禁止、住民登録必須とするメリット、高納税者と呼び込む事で税金を見込む低層住宅で緑が多くなり、海と緑の茅ヶ崎のシンボリック地域になる。ゴルフ場の緑も利用出来る為、今の姿からあまり変わらない前向きな開発になる。理由、人口減になって行く中、今後は急速に量より質が求められる。その為、茅ヶ崎市の魅力がなければ人口が減るだけで税金も先細りになる。その為、茅ヶ崎市に住む=ステータスを求めるには住人の質(著名人や高年収者)が求められる。ちなみに商業施設は、近隣の商業施設が多すぎでの成功率が低い。赤字になれば税金すらはらない。緑が無くなれば茅ヶ崎のイメージがわるいので、魅力がなくなります
- 平日は東京で仕事をし、週末湘南で過ごしているものです。人生最後の楽園だと思い、茅ヶ崎ゴルフ倶楽部のメンバーになり近隣に小さな別荘を構えました。老後は東京を引き払いそちらに住むという人生計画を立てています。そのためにがんばって働いています。私の人生の夢を奪わないでください。なんとか9ホールを残してください。よろしく願いいたします。
- 現状のままゴルフ場として継続利用し、広域避難所の確保としてください。
- 景観、緑の確保、危機管理的活用（避難場所）の観点から現状のゴルフ場として存続利用することが

望ましいと考えます。

- 湘南の海岸の近くの唯一の貴重なゴルフ場です。今後もゴルフ場として存続するようお願いいたします。
- 市営、もしくは県営でゴルフ場としてそのまま活用していただきたいと思います。
- 避難場所として最適なゴルフ場としての存続を希望致します。
- いろいろと考えてみましたが、この地域およびその周辺地域の住民にとって、良環境の維持、防災面からみて、ゴルフ場として存続を図ることが最も望ましいと考えます。ゴルフ場のレストラン、ホールなどはもっと開放し、必要ならさらなる充実をして集客をすればよいと思います
- 茅ヶ崎海側はただでさえ住宅が密集し、震災や火災の際の延焼が問題となっています。この状況で広域避難所として使えない開発をするのは大反対です。商業施設や住宅開発をするのではなく、いざという時に避難場所とできる、ゴルフ場の存続か、辻堂海浜公園のような「茅ヶ崎海浜公園」として現在の緑地を全て残して頂きたいと思います。
- この一帯は、災害に対して十分な考慮をしなければならないところであり、松林（防風・防砂）を残して出来るだけ広域の避難場所として確保すべき所です。日常的には、今まで通り、9ホールのゴルフ場としての活用が最も地域の健全な保全に役立つことと考えます。また、景勝の保全に繋がるものであり、茅ヶ崎市の景勝のブランドを高め、維持するものであると考えます。是非、このまま、保全をお願い致します。
- 私はゴルフ場としての形態を保ったままでこの跡地を残すべきと考えます。ひとつにはクラスター災害の危険性が県内随一と言われている中、どのような内容であれ豊かな自然をつぶし建造物を造ってしまえばもう後戻りが出来ない状況となること必須であります。公園を造るという選択肢も考えられますが、これだけの広さのものでは高額な税金を毎年つぎ込まなくてはならないということになる筈です。ゴルフ場として存続をさせるためには運営する会社の経営が成り立たなければなりません、そのための第一の条件は地代の軽減だと考えられます。県は法律で定められた条件を前提にすんなりと飲めないことでしょうか、50年・100年先のこの地域の将来を考えた時に、壮大な未来投資となるのではないのでしょうか？ 現在の県の財政状況とか跡地に何とか箱物を造りたいと願っている業者のためではなく、真に茅ヶ崎市民の将来の幸せを想定し、政治的決断を公的な立場の方々には取っていただきたいと願っております。繰り返しますが、自然は一度破壊すればもう戻らないものです。どうか茅ヶ崎の象徴的な素晴らしいこの景観をこの場所に残すことが茅ヶ崎市民にとっての最大の安全であり幸せだと決断して下さることを念じてやみません。
- 現状維持。広域避難場所になる。もしくは、セントラルパークのような公園として利用できるようにしてほしい。駐車場などは今まで通り、ゴルフ場入り口ののところのみ。または無し。とくになにがあるわけでもない、ただのんびりできる公園。お散歩やランニング、スポーツ、ファミリーで遊び、などができるような公園。マンションや住宅街、ショッピングモール等ができれば、茅ヶ崎ゴルフ場付近の住民の居心地が悪くなるし、空気が悪くなる。せつかくの緑が台無し。
- 環境保護、災害時の避難先としても現状のゴルフ場としての活用を強く求めます。商業施設やマンションなどの住宅は必要ありません。
- ゴルフ場を存続すべきです。
- 今の自然を生かし、ゴルフ場を継続するのが良いと思います
- 同ゴルフ場は、永年の歴史を誇り、当地区の象徴的な位置づけに有ると共に、広域避難場所として、近隣住民にとって、必須事項を保持しています。超クラスター地域という面を考慮しても、今以上のゴルフ場の破壊の上での、開発は避けて頂きたいと思います。又、ゴルフ場としての機能上、現状維持9ホールでの継続を希望します。
- 緑豊かで静かな環境で子どもを育てられて幸せです。ゴルフ場跡地には住宅や商業施設などにはして

欲しくありません。国や県が買い取り、緑をそのまま活かす場所であってほしいです。

- よく利用させてもらっています。継続できる形になってほしいと思います。
- 現在同様のゴルフ場を希望します。広域避難場所、緑の広場、海岸と緑の芝生という格調を考慮し、9ホールのゴルフ場が残ることを強く希望します。
- ゴルフ場のまま、存続掘るべきです。
- 過去何度かご利用しており、継続してゴルフ場として、存続を希望します。
- 是非継続お願いします。
- ゴルフ場としての継続を切に希望します。
- 宅地の造成や商業施設の誘致には、反対いたします。当該跡地には、広域避難所として緑地を残して頂きたいと考えています。また、宅地化や商業施設誘致の際の保有資産の毀損も危惧いたします。
- 緑のゴルフ場をそのまま残す、事業会社を選定してほしい。広域避難場所でもあり、自然を生かすことがベストだと思います。
- 湘南の海と自然をこよなく愛する者です。茅ヶ崎の象徴であるパシフィックホテルもなくなり、このゴルフ場までなくなったら歴史ある湘南はどこへ行ってしまうのでしょうか。私は避難場所内に住んではおりませんが、日本でも最大のクラスター地域だと聞いております。市長さま、県知事さま、なんとかこのゴルフ場の9ホールを我々の命と思って残してください。よろしくお願いいたします。
- 歴史のある、地域に密着したゴルフ場です。こういうものを大事に残すべきです。
- そのままゴルフ場として残してほしいと思います。今春はじめてゴルフ場を利用しましたが、その素晴らしい景色、他県のゴルフ場と違ってのんびりしたプレーヤーたち、コースを横切ってお散歩する近隣の方々…国内でも希少な風景、旧き良き湘南文化に感動しました。茅ヶ崎ゴルフ倶楽部は開設されて50年以上も経つとか…近隣の歴史ある高級住宅地の象徴のひとつと言ってもよいのではないのでしょうか？神奈川県都市部は、東京都区内に比べて緑地が少なく、新たに開発がなされるたびに自然や歴史を破壊し、殺風景な魅力のない街に変貌していると思います。東京都内でも人気の街と呼ばれるところには必ず歴史ある緑地があります。申し訳程度に人工的な公園や並木道を作っても人は親しみを持ってません。茅ヶ崎ゴルフ倶楽部は県内でも希少な気軽に電車利用できるコースですし、若いゴルファーにも周知すれば利用者も増えると思います。地代値上げどころか、値下げあるいは経営支援してでも守るべきだと考えます。昭和の茅ヶ崎の文化を守るという意味でもご再考をお願いします。
- 湘南地区は既にいろんな開発が進んでいて昔の面影を失いかけています。特に辻堂地区 茅ヶ崎駅の北側茅ヶ崎ゴルフ場は経営者不在（放漫経営）で問題が大きくなりましたが幸いに優良企業がバックアップすることになりました。湘南の自然を残し 茅ヶ崎住民の安全を守るには今のままが最善ではないだろうか
- ゴルフ場のままでお願いします。
- ゴルフ場のままが良いです。
- 今のゴルフ場のままの利用継続により、現状の緑や面積を確保した広域避難場所を残してください。
- 線路より南側に広域避難場所がないため、クラスター被害も想定されることから、ゴルフ場として残すのがベストだと思います。
- 茅ヶ崎ゴルフ場の存続をお願い致します。

- ゴルフ場の存続を切望します。緑地を守りましょう。
- 自宅がゴルフ場に面しているため、治安の維持を最優先にして頂きたいと思います。
- ゴルフ場を存続してほしい。
- 現在移転先でもめている茅ヶ崎北陵高校を移転するのはどうでしょうか。
- 全国に誇れる茅ヶ崎の看板風景のゴルフ場をそのまま残して下さい。緑と木々、いざという時の避難所は潰してしまったら二度と蘇りません。
- ゴルフ場のままいつまでも残してほしい。ゴルフ場のままであれば、地代も地権者に入る、税金も県及び茅ヶ崎市に入る。ゴルフ場経営者も収入が入る。地域住民も広域非難場所の確保ができる。景観もよろしい。環境もよろしい。
- 緑を残した公園にして欲しい。のんびり散歩したりジョギングしたり、芝生に寝っ転がってゴロゴロしたい。
- ゴルフ場を継続してください。
- 藤沢市在住ですが、茅ヶ崎ゴルフクラブはよく利用しています。現在のゴルフ場のまま、存続させてくださることを切望します。それが、地元の方の災害避難場所としても利用でき、かつ土地からの収益もあげられ、市民のレクリエーションの場としても活用でき、もっともよい活用方法と思います。
- 緑豊かな、家族でくつろげるような公園にしてほしい。
- 広域避難場所として継続できること。茅ヶ崎の緑を守れること。不特定多数の人たちが出入りし、治安が悪化しないこと。それはまた、海の治安や秩序の悪化にも直結します。現状のゴルフ場は茅ヶ崎の宝だと思います。このようなロケーションのゴルフ場は全国的には少なく、ハワイや欧米的であると思います。ワイキキと姉妹都市を締結し、フラや海だけではなく、このような資産も上手く行かせば、より茅ヶ崎のイメージアップにつながると思います。
- 日本有数のクラスター地域にしてしまった 県や市が、また、自分達の都合で広域避難場所まで取り上げようと言うのか。緑あふれるゴルフ場のままで、広域避難場所として残すことが、地域住民としての願いです。かけがえのない自然と私達の命を守って下さい。よろしくお願いします。
- 現状のままゴルフ場として残して欲しい。
- リゾートホテルを誘致すると共に、ショッピングセンターやレジャー施設を作り、県外からも観光客に来てもらえるような整備を行う。これにより、市の税収を増やし、豊かな街作りを推進して欲しい。
- 希少な緑地帯であり、コースとしての歴史もあり地域の環境、少子化、ここに住宅地が今後必要なのか等を考慮すべき。本日プレーをしてきましたが、お客さまの客層も非常に良く、地域の方のスポーツを通しての憩いの場所で、凄く良い感じの時間が流れておりました。プレーは遅いもののゆったりとした、誰も苦情を言う事もなく有意義な時間でした。開発が全てでしょうか？最善の策でしょうか？茅ヶ崎の代表する残すべき場所ではありませんか？
- 公害や人害を生まないもの。新しい希望を生むものを。横浜市民ですが、友人が住んでいて、ご近所でもあるので、他人事ではないと思い、書いています。社会の役に立つものを、心から望みます。
- 緑地公園としてほぼ今のまま保存してほしい。商業施設建設とかは絶対に反対です。お金主義に走らないで下さい。市外から人を集めるより、茅ヶ崎市民が安らぐ場所を考えてほしいです。また、現状を保つ大切さもあると思います。それか、最低限の宅地開発で、極力松の木や緑は残して欲しい。
- 辻堂海浜公園のような誰もが行って楽しめる場所にして貰いたいです。これ以上緑が減ってほしくあ

りません。

- 歴史と伝統がある名設計者のシーサイドアーバンリゾートとしての茅ヶ崎ゴルフ倶楽部を茅ヶ崎市の誇りとして是非存続して欲しい。今後も広域避難場所としても残して欲しい。
- このまま緑の多いゴルフ場で活用しましょう。
- 広域避難場所であるゴルフ場跡地を開発する行為は、行政の責任を放棄するに等しい行為と考えます。現状、関係者間で最も負担の少ないのが「9 ホールのゴルフ場」として継続させることが最善と考えます。是が非でも現状規模でのゴルフ場を残して欲しいと考えます。尚、仮に民間企業に土地利用と開発を許可する場合においても、近隣住民約 8 万人の避難が可能な土地利用とすることを厳守いただきたいと考えます。
- ゴルフ場として残して、広域避難場所とする。
- 私は老後の楽しみにと茅ヶ崎ゴルフクラブの会員権を購入しました。その時は茅ヶ崎 GC が閉鎖になることなど全く予想だにせず、ゴルフライフをエンジョイしておりましたが 1 年前に運営会社より閉鎖の案内をもらい、詐欺にあったような気持ちであります。また、1 年半前には茅ヶ崎在住の友人を会員に誘い、一緒にプレイを楽しんでおりましたが、彼の入会前の運営会社との面接時にも閉鎖の話は全くありませんでした。今後の茅ヶ崎 GC の動向次第では、弁護士と相談し訴訟を起こすことになるようです。いずれにしましても浜須賀地区には広域避難場所が皆無であり、閉鎖になると災害時の逃げる場所がありません。緑と自然の豊かな茅ヶ崎ゴルフクラブを孫子のためにも、ぜひ残して戴きたいと伏してお願いする次第であります。
- 何が何でもゴルフ場として残したいわけではないが、少なくとも住宅、マンションなどには絶対にして欲しくない。この所、海岸近くにセンスのない集合住宅が建ち始め、地域の資産価値が著しく毀損されている。これ以上、街の魅力を下げる様な建設は絶対にしないでほしい。自然の残る街が存続する事を強く希望します。
- 公園等を作るにもお金がかかるので、収益を生む施設と公共施設(国営、県立公園)、ネーミングライツ等の活用、企業誘致=雇用促進=税収 UP、ホテル・遊園地・テーマパーク等誘致、難病等を支援する医療センター、障がいのある人たちを支援する施設、オリンピック仮設住居、プラネタリウム=子供たちにゆめを。多額の維持費がかかる公共施設は作るべきではない。
- 存続を図る会の活動などを見ていて、なんか論点がずれているようにも見えます。そもそも、ゴルフ場を残したいのか、避難場所を残したいのか・・・存続を図る会は、避難場所の話を持ちだして、ゴルフ場を残したいという私益を求めているようにしか感じないので、特に署名などもしてないです。かといって経営側や自治体の進めている状況もあまり良いようには見えないので、自分としては中立の立場です。緑がたくさんある場所ですので、有料でもいいと思うので皆が使える公園などへの転用するのがいいのではと考えます。そうすれば避難場所としても使用できると思いますし。ひたち海浜公園のような有料でも人が集まるような場所ができるといいなと思います。
- 現状のゴルフ場を今後も継続維持することにより環境保全、また地域住民の広域避難場所を確保することにより安全確保に資する。マンション、商業施設などの開発は一挙に同地域の環境破壊となり、茅ヶ崎の文化破壊ともなる。一部に漏れ聞く、県財政の観点から県有資産の売却は極めて目先の経済的な判断によるもので、環境保全、文化維持という崇高な考え方が欠如したものとする。
- 現状のまま変わらず、同じ大きさの 9H のゴルフ場としての利用をお願いします。広域避難場所と緑地として、今の規模を減らさないようにお願いします。市民に費用のしわ寄せが来ないように、また市としても費用をかけず税収を落とさずに済むように、地元市民の要望をかなえてください。
- 今と変わらず、ゴルフ場として利用する事により、広域避難場所と緑地を減らさないようにしてほしいです。
- 今と同じようにゴルフ場として活用し、広域避難所として残してほしい。緑地を減らさないでほしい

です。

- 今まで通り、ゴルフ場として残すことで広域避難場所、緑地を減らさないようにしてください
- 茅ヶ崎ゴルフ場は、広域避難場所の対象区域かどうかにかかわらず、市民の宝。9ホール維持してほしい。維持できなければ茅ヶ崎市は終わりです。
- 是非ゴルフ場として存続してください。ゴルフ場として存続すれば、何かあったときの避難場所としても活用できます。
- ゴルフ場のままが良いという近隣の方の希望はもっともだと思いますが、実際問題として経営的に行き詰まるようでは無理と言えると思います。茅ヶ崎には今後立ち上がる「道の駅」以外に立ち寄る場所がなく、広域避難場所を確保したまま、渋滞や騒音などが発生し無い、何らかの魅力的な施設をひねり出せればと考えます。難しいかもしれませんが、遠くからも認識できるランドマーク的なもの、（パシフィックパークの様な展望台施設）地下を生かしたパーキング。期間限定の夏フェスが開催できる様な枠組み。ミニアウトレット的なものなど、夢は広がると思います。
- ゴルフ場にしたのは人間の利己。元は荒地。
ご提案①PMG 等の大手に売却（短期的、住民からの固定層マスト）②官民協働サファリパークの新設（中期的、高齢化対応）③ディベロッパーと生物多様性タウン
- 公園などの市民が避難としても使える場所にしていただきたいです。市民の命を守る場所に、憩いの場所にしていただきたいです。
- 神社
- 私の家族が地方行政に求めているのは、安全で、健康的で、海と緑の静かな生活の場です。ハワイだとか箱物、ショッピングモールではありません。住民以外の方が沢山押し寄せるところではありません。東京オリンピック/パラリンピック、ヨット競技の会場は江ノ島です。湘南地域は自然の景観を維持しなければなりません。避難地域は柳島は我々には遠すぎます。河口の近くは津波では極めて危険なのは常識です。ゴルフ場の代わりに静かな緑と避難地域を整備し続けるための地方財源はどこからも出てきません。ゴルファーは私に限らず、喜んでその為の費用をプレーフィーとして負担しているのです。ここは半永久的にゴルフ場でなければなりません。
- ・防災の点から広域避難所としての機能を絶対に残してほしい。ゴルフ場として残さなくても、緑を残した広域避難場所として機能するような街づくりなら良いと思いますが。
・今回の意見交換会の出席者の人数はそれほど多くないが、多くの住民が広域避難場所の必要性を感じています。
- 現状をもう一度見直してください。外部業者に評価してもらおうこと。
- ・暮らす上で最も重要かつ優先すべき住民の命を一番に考えて、そのままの緑と空地を残すように関係者と対応してほしい
・県に減免措置を続けること、売却しないこと、そのために市街化区域を内陸（ゴルフ場の外）へ後退させてほしい。
・検討方針の場に市民、地元住民を入れ、公開で議論させてほしい。地元住民はステークホルダーの重要なメンバーなのだから。
- 引き続き、ゴルフ場として活用してほしい。
- 今日の意見交換会の議事録を市のHPに開示してほしい。持ち帰った皆さんの意見を一つ一つ丁寧に回答してほしい。広域避難場所の代替案を提示する。検討委員に地元市民を入れて議事録開示。
- ・現状維持がベスト+市が地代の一部肩代わりするなど補助：広域避難場所
・代替の経営者を探す+市からの補助継続&更なる追加補助：ex アコーディアなど

・やっつけられないアイデア

①開発して住宅にすること、宿泊施設を建設すること：県内ワーストである待機児童がさらに多くなる

②テラスモール等の商業施設：狭い道路に車が多くなり、事故が多くなる

③市のハコモノ建設：維持管理コストが市政を圧迫

・途中経過を OPEN にしてほしい。

○ゴルフ場の継続又は、広域避難所としての活用を希望します。

○・広域避難場所の維持は絶対

・広域避難場所の代替案がない以上、現状の変更は認めにくい。

○ゴルフ場として残してほしい

○広域避難場所としての機能・広さを残す方法。もうハコモノはいらない。

○第1案：茅ヶ崎ゴルフ場の存続をしてほしい。(方法) 賃料 9,100 万/年←21,000 万/年の差額は行政が県と交渉し固定資産税の減免措置を含め交渉し、負担する。

第2章：跡地利活用について

スマートシティ構想を提案したい。国・県が推進しているスマートシティはエネルギー、環境保持、防災等が実践でき、周辺並びに市にとっても価値創出を図ることができる。

○数少ない広場、避難所を大切な人命保存場所として最後まで残し、一度解体したら元に戻らないこと、市政としてもっともっと考えてください。

○①広域避難場所としてこのまま存続してほしい。

②市でゴルフ場にもっとかかわってほしい。土地を買い取り運営にも関与を。

③健康都市を目指して茅ヶ崎市のイメージアップを。

○広域避難場所として現状の存続を希望し、願っています、市は「緑ゆたかな街」をテーマとして掲げているにもかかわらず、ゴルフ場撤退の話が出たときに活用のアイデアを募集されたそうですがそれ以前に広域避難場所を前提として話を進めていくべきであると考えます。

○①茅ヶ崎市の資金補助でゴルフ場の存在を望む(防災、CO2 関連)

②これ以上の建物はいらない。

○第一は現状に近い広さのまま、広域避難場所として残す。そのためには、現在のゴルフ場の設備と運営の合理化を図る。ここには具体案は述べないが、成算はあると思いますね。

○東日本大震災の記憶を忘れてはいけません。色々事情は多々ありますが、できるならば残すべし。もし箱物等々作っても何の意味もないと思います。緑豊かな茅ヶ崎のイメージが損なう。

①要望としては市民が活動できる場所にしてほしいのです。

②プールの設置、サイクリング等の運動ができるようにするとかみんなで知恵を出してやりましょう。

以上よろしくお願いします。